

国土交通大臣 殿

住 所 旭川市6条通9丁目
氏名又は名称 旭川市地域公共交通会議
会長 祖母井 孝範 印

平成26年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金
（地域協働推進事業）交付申請書

平成26年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域協働推進事業）金2,783,000円
を交付されるよう、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和30年法律第179号）第5
条の規定に基づき、別紙関係書類を添えて申請します。

平成 2 6 年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金
 (地域協働推進事業) 交付申請事業

補助対象事業者名 旭川市地域公共交通会議

(単位 : 円)

| 補助対象事業の 名称及び内容 | 補助対象事業の 着手及び完了予定日 | 補助対象経費 | 補助金額 |
|--|---|-----------------|-----------------|
| 地域協働推進事業 ・モビリティ・マネジ メントの実施 ・地域におけるワークシ ョップ及びバスの乗り 方出前講座の実施 ・公共交通マップの作成 作業 | 着手 交付決定日以降 完了 平成 27 年 3 月 31 日 | 5, 5 6 6, 0 0 0 | 2, 7 8 3, 0 0 0 |

(注) 着手予定日及び完了予定日については、補助金を受けようとする年度について記載すること。

(添付書類)

- (1) 認定を受けた地域協働推進事業計画の写し
- (2) 地域協働推進事業の実施に関する計画
- (3) 補助対象経費の算出根拠
- (4) その他補助金の交付に関して参考となる書類

地域協働推進事業の実施に関する計画

| 1. 地域協働推進事業の内容 | |
|------------------------------|--|
| 実施項目 | 実施内容 |
| モビリティ・マネジメントの実施 | 小中学生向け，大学生向け，企業・病院向けに，クルマをかしこく使うための行動変容を促す，「学習」，「オリエンテーション」，通勤プラン作成などを実施し，公共交通利用の自発的な取り組みを働きかける。 |
| 地域におけるワークショップ及びバスの乗り方出前講座の実施 | 対象地域において，路線バス乗車を促すため，路線バスそのものの説明や体験乗車などの出前講座を実施し，その効果測定などのワークショップを実施する。 |
| 公共交通マップの作成準備 | 旭川市内の全世帯配布に向け，全バス路線，全バス停を掲載した公共交通マップを作成する準備を行う。方面別など系統番号の見直しをするなど見やすい形態とし，MMや出前講座等に活用する。 |

(注) 認定を受けた地域協働推進事業計画のうち、地域協働推進事業費補助金を受けて実施しようとする事業について記載すること。以下の各項目について同じ。

| 2. 平成26年度スケジュール | | | | |
|------------------------------|----|-------|-----|----|
| 実施項目 | 4月 | 9月 | 12月 | 3月 |
| モビリティ・マネジメントの実施 | | _____ | | |
| 地域におけるワークショップ及びバスの乗り方出前講座の実施 | | _____ | | |
| 公共交通マップの作成準備 | | _____ | | |

| 3. 予算計画 | | | |
|------------------------------|-----------------|-------------|----------------|
| 事業の名称 | 補助対象経費 (見込み) | 国費 (見込み) | 地域の負担 (見込み) |
| モビリティ・マネジメントの実施 | 2,471千円 | 1,235.5千円 | 1,235.5千円 |
| 地域におけるワークショップ及びバスの乗り方出前講座の実施 | 1,090千円 | 545.0千円 | 545.0千円 |
| 公共交通マップの作成準備 | 2,005千円 | 1,002.5千円 | 1,002.5千円 |
| 合計 | 5,566千円 | 2,783千円 | 2,783千円 |